

研究発表会

2012年12月1日(土)

《プログラム》

13:30- 白金校舎本館北ウイング4階 受付開始 (発表者控え室 1454・1457 教室)

第一分科会(1455 教室) 14:00 開会の挨拶

14:05-14:30 「『フィールドワーク』による変容と可能性—知を力とするために—」

宮本浩太郎(社会福祉学科2年)

14:35-15:00 「Cycle of Street Children in Cambodia」

明石留美子ゼミ

15:05-15:30 「ストリートチルドレンが展望を抱くための支援のあり方について」

明石留美子ゼミ

(10分休憩)

15:40-16:05 「宮古島における地域特性と地域福祉の現状」

河合克義ゼミ

16:10-16:35 「障害児の余暇支援について」(仮)

中野敏子ゼミ

16:40-17:05 「障害者雇用における企業の合理的配慮」

関川美果(社会福祉学科3年)

17:10-17:35 「TEACCH・構造化を用いた支援について」

綾部 光(社会福祉学科4年)

17:35 閉会の辞

第二分科会(1456 教室) 14:00 開会の挨拶

14:05-14:30 「NPO 法人森の生活—事業型 NPO が内発的発展・地域発展の担い手となりえるか—」

坂口 緑ゼミ

14:35-15:00 「ボランティアセクターを支える人—NPO 法人アクションポートの場合」

坂口 緑ゼミ

15:05-15:30 「<経験者>の力学—<学校へ行かなかったこと>の語りからみる『生きづらさ』に

ついての考察—」

和田葉月(社会学科4年)

(10分休憩)

15:40-16:05 「マイノリティ認知のためにメディアは何が出来るか」

興津茉由(社会学専攻博士前期課程)

16:10-16:35 「障がいを持つ人のエンプロイアビリティ向上を支援する企業の取組事例について」

沼田元明(社会学専攻博士後期課程)

16:40-17:05 「全共闘世代のライフストーリー」

渡辺雅子実習

17:10-17:35 「首都圏自治体の非常事態体制の考え方」

加藤淳一(1995年社会学科卒業)

17:35 閉会の辞

第三分科会(1458 教室) 14:00 開会の挨拶

14:05-14:30 「浜岡原子力発電所の未来」

水谷史男ゼミ

14:35-15:00 「現代日本社会における行商および配置薬販売業の社会的役割と再挑戦

—富山の薬が抱える一人帳主問題の事例を参考に—」

榎本忠宣(社会学科4年)

「現代日本における外国人研修生・技能実習生」

鈴木創一郎(社会学科4年)

15:05-15:30 「公民科教育の研究」

数間 亮(社会学専攻博士前期課程)

(10分休憩)

15:40-16:05 「男らしさと新しい生き方—ある男子大学生のライフストーリーから—」

唐澤幸容(社会学専攻博士前期課程)

16:10-16:35 「セクシュアリティの可塑性」(仮)

山本光祐(社会学専攻博士前期課程)

16:40-17:05 「子どもの健全育成に関する—考察—現代の子ども観から—」

石渡拓也(早稲田大学大学院文学研究科社会学コース修士課程1年)

17:10-17:35 「被災地を継続的に訪れて—子どもとの関わりから—」

山下剛史(2007年社会学専攻博士前期課程修了)

17:35 閉会の辞

17:50 懇親会(本館10階大会議場)

19:20 終了予定